

## [087\_02]福岡醫學雑誌 表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/7238734>

---

出版情報：福岡醫學雑誌. 87 (2), 1996-02-25. Fukuoka Medical Association  
バージョン：  
権利関係：



# 福岡医学雑誌

第 77 卷 第 2 号 平成 8 年 2 月 25 日発行

## 目 次 内 容

## CONTENTS

### 解 説

前立腺癌における内分泌療法の  
現状と問題点

内藤 誠二… 41

### 原 著

肝細胞癌における段階的遺伝子  
変異 (英文)

高橋 和弘・工藤 二郎  
石橋 大海・榎本 直子  
平田 泰彦・仁保 喜之… 45

### 症 例

胆道シンチにて興味ある所見を  
示した癒痕肝の二例

本多 正直・鮎川 楠夫  
酒井 浩徳・名和田 新  
矢津 剛・赤嶺 康夫  
日高 啓… 51

頭蓋内硬膜外膿瘍：レジンによ  
る頭蓋形成術の遅発性合併症  
(英文)

森岡 隆人・藤原 繁  
秋本 徹・西尾 俊嗣  
福井 仁士… 57

### Originals

Takahashi, K., et al. :  
Serial Chromosomal Change during  
the Progression of Hepatocellular  
Carcinoma ..... 45

### Case Reports

Honda, M., et al. :  
Two Cases of Liver Scar that was  
Examined by Biliary Scintigraphy  
..... 51

Morioka, T., et al. :  
Intracranial Epidural Abscess: Late  
Complication of Allograft Cranio-  
plasty ..... 57

#### 表紙写真説明

最近、本邦でもてんかんの外科が盛んになった。側頭葉てんかんは手術例の6割を占めるが、そのうち9割近くは海馬領域に焦点が存在するといわれている。このような側頭葉近心部てんかんに対して、従来は大開頭による前側頭葉切除術が行われてきた。最近、MRI誘導定位脳手術法が導入され、深部電極の植え込みによるてんかん焦点の同定の後、寡少の脳侵襲により選択的海馬手術が可能になった。表紙の図は、本手術の良い適応であると思われる複雑部分発作を示す一例(21歳、男)における、脳波、MRI、SPECTを示す。一側前側頭部に棘波が頻発し(右図上)、同側海馬の萎縮と脳血流量の低下(左図、丸内)がみられる。右の写真はレクセル式定位脳手術装置を用いた本手術のシミュレーションである。

脳研臨床神経生理 島 史雄